

オリエンタルランドの新長期経営計画に基づく 知財・無形資産戦略の変化予測

Genspark

2025年5月2日

現在のオリエンタルランドの知財・無形資産戦略



ディズニーとのライセンス契約



1979年契約開始

2018年に最長**2076年まで延長**



ロイヤリティ支払い

売上の**約10%**をディズニー社へ



純粋なライセンス契約

資本関係なし（**世界のディズニーパークで唯一**）



カスタマイズ自由度

日本市場に向けた独自コンテンツ開発が可能



独自の無形資産開発と蓄積



独自キャラクター開発

「ダッフィー」など東京ディズニーシー発のオリジナルキャラクターが**商品売上に貢献**



企業理念とブランド価値

「The Five Keys」

(Safety, Courtesy, Inclusion, Show, Efficiency)

「We Create Happiness」というブランド・バリュー



人材育成システム

OJTやPDCAサイクルを通じた**組織的なノウハウの蓄積**

イノベーション推進体制とデジタル戦略

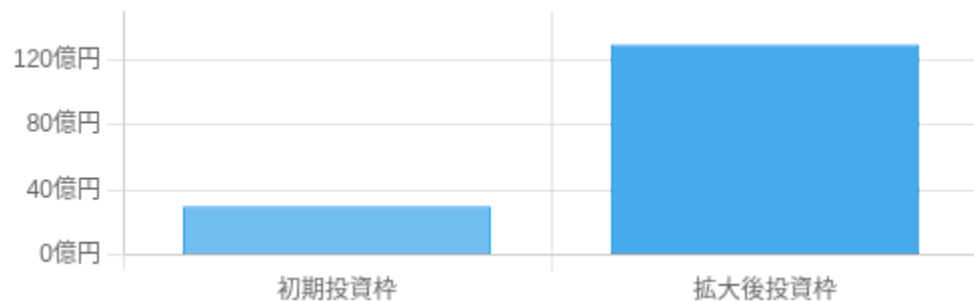


イノベーション推進体制

- 2020年：オリエンタルランド・イノベーションズ設立
コーポレート・ベンチャー・キャピタル（CVC）としての役割開始

- 目的と活動
新規事業創出のための投資活動展開
持続可能な社会への貢献と長期的成長

投資資金枠の拡大



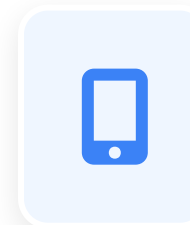
デジタルトランスフォーメーション

- デジタル専任組織の設立
デジタル戦略の立案と推進を専門的に行う組織体制

- 東京ディズニーリゾート・アプリ
チケット購入・予約・待ち時間確認など顧客体験向上

- 顧客データ活用
行動データに基づくパーソナライズされたサービス提供
混雑予測と動線最適化

東京ディズニーリゾート・アプリ



2035長期経営戦略の概要

目標

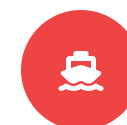
持続的成長に向けた事業構造の進化と最適資本構成の追求による **企業価値の向上**



テーマパーク事業の強化

未使用の知的財産や新技術の活用

これまでに活用していなかったディズニーIPの戦略的導入
最新テクノロジーを活用した新しい体験の創出



新規事業展開

クルーズ船事業への参入

 2028年度就航予定  総投資額 約3,300億円
海洋テーマのディズニーIPを活用した新たなエンターテインメント体験



人的資本の強化

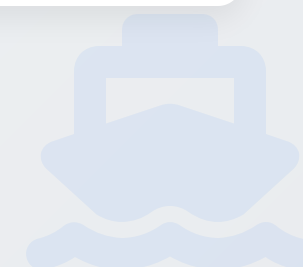
- ✓ 組織力向上の取り組み推進
- ✓ 人材育成の体系化と強化
- ✓ 多様な人材の活躍を促進する制度改革



イノベーション促進

-  CVC投資枠拡大（30億円→130億円）
-  新規事業創出の加速
-  外部とのオープンイノベーション推進

知的財産の戦略的活用とイノベーション促進により、
新たな価値創造と持続的成長を目指す



変化シナリオ1: ディズニーIP活用の多角化と深化

変化の方向性

ディズニーの様々な知的財産を、テーマパークにとどまらず**多角的に活用する戦略**へ展開



クルーズ船事業でのIP活用

「リトル・マーメイド」など海洋テーマのディズニーIPを全面的に活用

2028年度就航予定



未採用IPの積極導入

これまで東京ディズニーランド/シーで採用されていなかったキャラクターやストーリーの導入

マーベル

スター・ウォーズ



日本市場向けローカライズ

日本市場特有のニーズに合わせたディズニーIPのカスタマイズと展開

日本独自のイベント・ショー

効果



ファン層の拡大

従来のファミリー層に加え、大人向けコンテンツのファンも集客



リピーター再訪動機の創出

新たなIP活用による既存顧客の再来園促進

変化シナリオ2: 独自コンテンツ開発とブランド資産の拡充

変化の方向性

ディズニーIPを基盤としつつ、**オリエンタルランド独自のコンテンツ開発とブランド構築を強化**

→ ロイヤリティ費用の最適化と独自のブランド価値向上が期待できる



独自キャラクター開発

「ダッフィー」に続く日本独自のディズニー
関連キャラクターの開発と展開強化

商品展開 ファン層拡大



独自コンテンツのIP化

オリエンタルランド主導の独自コンテンツ
(ショー、パレード、季節イベント) のIP化

二次利用 収益多角化



日本文化との融合

日本文化とディズニー要素を融合した独自コ
ンテンツの開発 (日本の季節行事×ディズニ
ーなど)

差別化 独自性

効果



差別化の促進

他のディズニーパークとの独自性確立



収益機会の拡大

商品展開など二次利用による利益創出



コスト最適化

一部ロイヤリティ支払いの回避可能性

変化シナリオ3: デジタル技術とデータ活用による無形資産の創出

変化の方向性

デジタルトランスフォーメーションを加速し、顧客データとデジタル体験を新たな無形資産として確立
新長期経営計画での「新しい技術の活用」への言及を具現化



顧客データプラットフォーム構築

パーソナライズされた体験提供のためのデータ収集・分析基盤

行動データ分析

購買履歴活用



東京ディズニーリゾート・アプリの機能拡充

アプリを通じた顧客接点強化とサービス向上

リアルタイム案内

決済・予約連携



AR/VR技術の活用

新しいアトラクション体験やバーチャル空間の展開

拡張現実体験

バーチャルパーク



AI活用とオペレーション最適化

予測分析の高度化と効率的な運営

混雑予測

人員配置最適化

効果



個別最適化

顧客ごとにカスタマイズされた体験



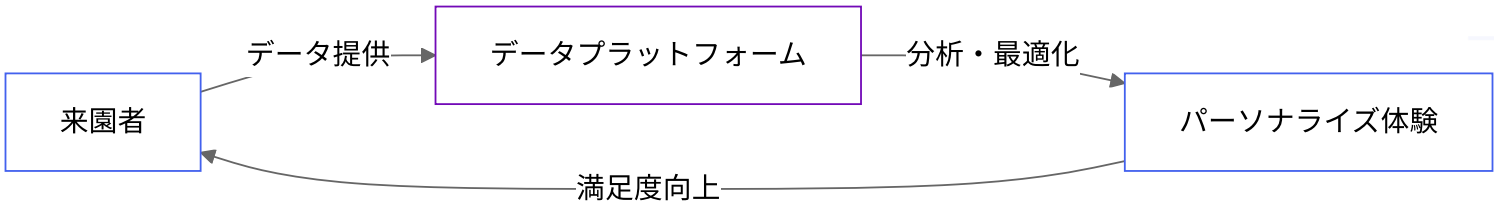
体験拡張

物理的制約を超えたエンターテインメント



運営効率向上

コスト削減と顧客満足度向上の両立



変化シナリオ4: 人的資本の戦略的強化と組織文化の進化

変化の方向性

人的資本を**最重要の無形資産**と位置づけ、組織力と人材育成を戦略的に強化

新長期経営計画では、「自ら創造する人材の育成」「多様な人材の活躍」「生き生きと働ける環境整備」を柱に推進

独自の人材育成システムの体系化

「The Five Keys」の理念をベースにした育成プログラムの知的資産化

The Five Keys

🛡️ Safety 🌟 Courtesy 👥 Inclusion 🗣️ Show 📋 Efficiency



組織的ナレッジマネジメントの強化

暗黙知の共有・継承の仕組み構築と組織力の向上

ベストプラクティス共有 メンター制度 ナレッジベース構築



専門スキル認定制度とキャリアパス

職種別専門スキル認定制度やキャリアパス設計の強化

スキルマップ制定 スペシャリスト育成 キャリアラダー



多様な人材の活躍促進

働き方改革とインクルージョン推進による組織活性化

柔軟な勤務体制 ダイバーシティ エンゲージメント向上

効果



サービス品質の安定と向上
一貫したゲスト体験の提供



従業員エンゲージメント向上
顧客満足度への好循環



イノベーション創出力強化
組織的な創造性の向上



人材育成メソッドの無形資産化
独自ノウハウの価値化

変化シナリオ5: オープンイノベーションによる知財・無形資産の拡張

変化の方向性

CVC機能を拡大し、外部との連携によるイノベーション創出と知財・無形資産の拡張を図る





エンターテインメント技術系スタートアップ

戦略的投資と先端技術の積極導入

VR/AR 没入型体験 インタラクティブ技術



環境技術・クリーンエネルギー

持続可能な事業運営に関わる技術への投資

再生可能エネルギー 廃棄物削減 水資源管理



デジタル技術・AI関連

パートナーシップ拡大とデジタル変革の加速

予測分析 IoTソリューション 自動化技術

新規事業開発の加速

スタートアップの技術やアイデアを取り込んだ事業創出

インキュベーション 異業種連携 新市場開拓

効果

⚡ 事業革新の加速

外部イノベーション取り込みによる変革

★ ゲスト体験革新

新技術導入による価値創造

🌱 持続可能なモデル

環境対応とブランド価値向上

🔄 組織文化の刷新

投資先との協業による変革

結論：2035年に向けた知財・無形資産戦略の方向性



知的財産の多角的活用と独自コンテンツの強化

- ＞ ディズニーIPの活用範囲をテーマパークからクルーズ船へ拡大
- ＞ 「ダッフィー」のような独自コンテンツ開発の加速と商品展開強化
- ＞ 日本の文化や嗜好に合わせたローカライズとオリジナルコンテンツ創出



デジタル技術とデータによる価値創造

- ＞ 顧客データと利用パターン分析による個別化されたサービス提供
- ＞ ARやVR技術を活用した新たなエンターテインメント体験の創出
- ＞ デジタルプラットフォームを活用した顧客接点の拡大と深化

人的資本の高度化と組織文化の進化

- ＞ 「The Five Keys」を基盤とした人材育成システムの体系化と強化
- ＞ 従業員エンゲージメント向上による持続的な価値創出
- ＞ 多様な人材の活躍を促進する組織文化と制度の確立

オープンイノベーションによる価値共創

- ＞ CVC機能強化による外部イノベーションの取り込み
- ＞ スタートアップとの協業による技術革新とビジネスモデル変革
- ＞ 持続可能な社会との共存を目指す新たな事業創出

今後の展望

これらの戦略的变化により、オリエンタルランドはディズニーIPという強力な知的財産を基盤としつつ、独自の無形資産を積極的に開発・蓄積し、テーマパーク企業からより広範なエンターテインメント価値を提供する企業へと進化していく

ディズニーIP活用



独自コンテンツ



デジタル技術



人材・イノベーション



企業価値向上